

感染症対策

感染防止の5つの基本

1. 体調不良や症状がある時は、無理をせず自宅療養または受診

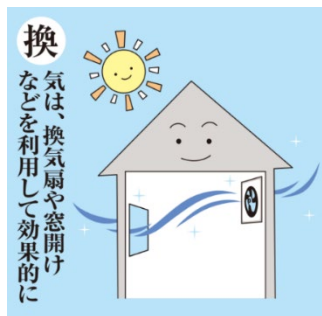
発熱・下痢・嘔吐・発疹などの症状が出てきた場合には、無理をせず自宅で療養し、加えて体調がよくないときは医療機関を受診しましょう。

高齢者や持病があるような重症化リスクの高い人と会う場合は、体調管理を厳重にしましょう。

2. その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施

外出時はマスクを携帯し、マスクの着用が呼びかけられている場面では、できるだけ着用に応じましょう。また、咳エチケットを心がけましょう。

3. 換気、密集・密接・密閉(三密)の回避は引き続き有効



不特定多数の人がいるところでは、換気をしましょう。

人との間隔をあける、空いている時間や移動方法の選択、空いた場所の利用などによって、呼吸器感染症の感染リスクが下げられます。

4. 手洗いは日常の生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、20秒～30秒程度かけて流水と石鹸で丁寧に手を洗いましょう。適切に手指消毒を行いましょう。



5. 適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを



一人一人の健康状態に応じた運動や食事、禁煙など、適切な生活習慣を理解し、実行することが大切です。特に基礎疾患のある方は、かかりつけ医などのアドバイスを参考に体調管理に気をつけましょう。

新型コロナウイルス陽性だった場合

出席停止の基準

- ◆ 症状が有るとき : 6 日間(発症日+5 日間)かつ、症状が軽快して 24 時間経過するまで
- ◆ 症状が無いとき : 6 日間(判明日+5 日間)

学生、教職員の皆様へ

- ✓ 感染症に罹患した際は、以下のフォームにアクセスし、登録を行ってください。



感染症報告フォーム:<https://ws.formzu.net/fgen/S80469418/>

※複数の感染症に罹患した場合には、感染症ごとにフォームを登録してください。

- ✓ 学生は所属の学務係、教職員は所属部局の総務係へ、上記フォームでの登録を完了した旨を報告してください。

療養期間については、金沢大学保健管理センターHP「感染症と診断された場合の対応」

を参考にしてください。 [金沢大学保健管理センター](#)

